

札幌市の平成26年度の予算をみてみよう(一般会計)

札幌市の収入と支出①

収入

札幌市の収入のうち、
私たちが納める市税は
3分の1なのね。

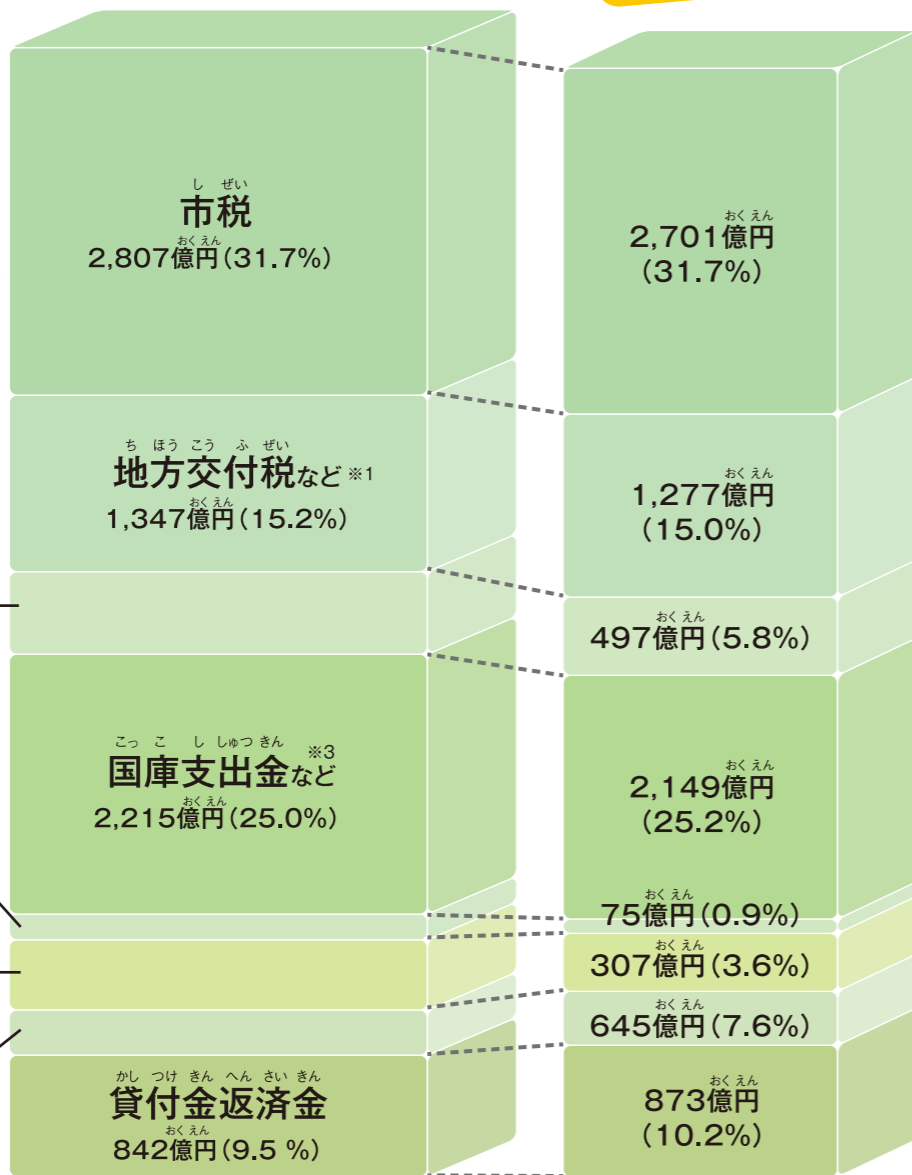


使用料・手数料など
544億円(6.2%)

繰入金
184億円(2.1%)

公共事業などの
ための市債
363億円(4.1%)

臨時財政対策債
545億円(6.2%)



26年度 **8,848億円** 25年度 **8,524億円**

【市税】市民税、固定資産税、都市計画税など

【地方交付税】税収の多い自治体と少ない自治体の間の財源を調整するための、いったん国が集めた税を自治体に再配分しているもの

【国庫支出金】国が必要と認めた事業に対して、国から市に配分するお金

【臨時財政対策債】本来、国が現金で交付すべき地方交付税の一部について、市が代わりに一時的に行う借金(詳しくは08ページ)

※1 地方交付税、地方消費税交付金、軽油引取税交付金、地方特例交付金、地方譲与税、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、

りしかりこうふきん、自動車取得税交付金、交通安全対策特別交付金、ゴルフ場利用税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金の合計

※2 使用料、手数料、財産収入、分担金、負担金、寄附金、繰越金、諸収入(貸付金返済金除く)の合計

※3 国庫支出金、道支出金の合計

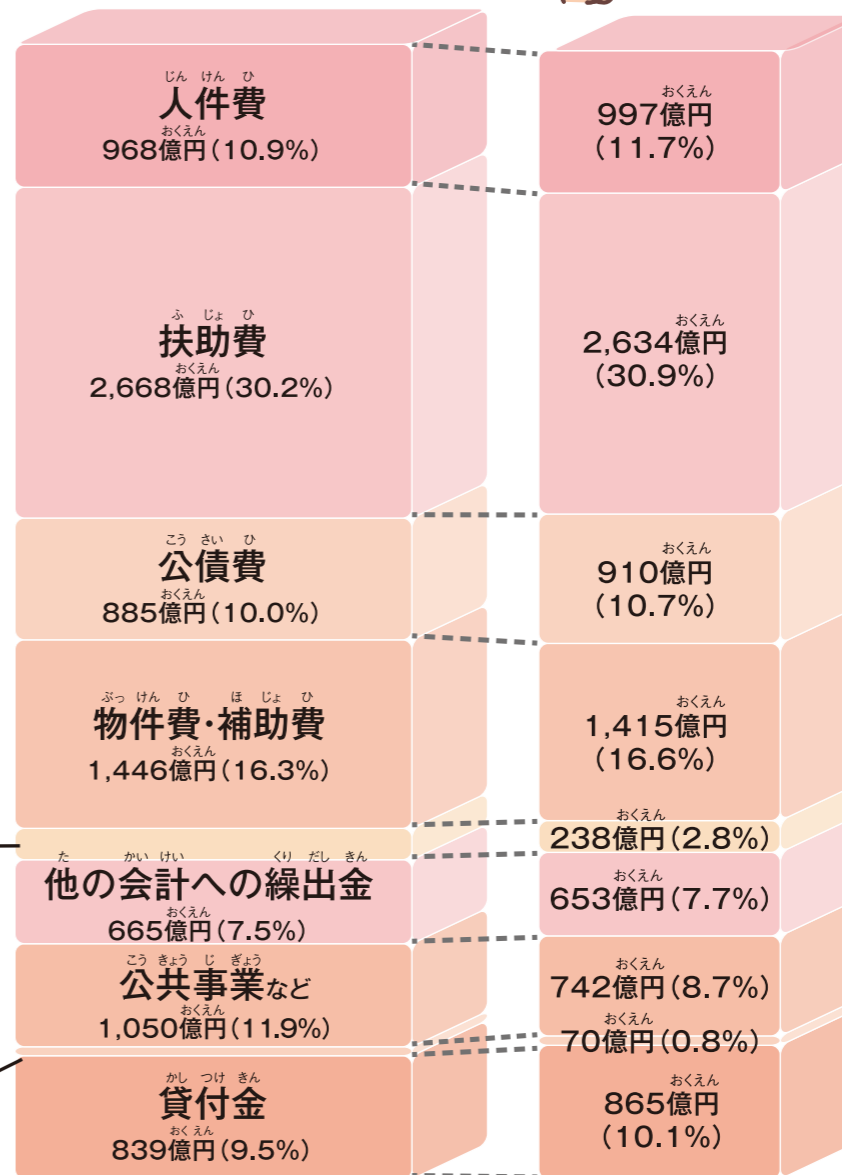
支出

扶助費の
割合が
おお
大きいのね。



維持補修費
265億円(3.0%)

積立金など
62億円(0.7%)



26年度 **8,848億円** 25年度 **8,524億円**

【扶助費】
社会保障制度の一環として、生活困窮者、高齢者、児童、障がいのある方などに対して行っている様々な支援に要する経費(例:生活保護費、児童手当)

【公債費】
借金の返済(元金:723億円、
利子:162億円)

【物件費】
物品購入費、賃借料など

それでは、
札幌市の予算をより
身近に感じてもらう
ために家計に例えて
説明しましょう。



具体的にどんなことに
使われているのか
みてみよう!!

保育所費
325億円

※市民1人あたり…1万7千円

高齢福祉費
106億円

※市民1人あたり…5千円

ごみ処理費
224億円

※市民1人あたり…1万2千円

除雪費
172億円

※市民1人あたり…9千円

公園関係費
102億円

※市民1人あたり…5千円

学校整備費
175億円

※市民1人あたり…9千円

※市民1人当たりの金額は、平成26年2月1日現在の推計人口(1,937,869人)を基に算出しています。